

記入例 (表面)

提出用

消費税の転嫁拒否等に関する調査 (平成28年度)
回答用紙

秘

公正取引委員会・中小企業庁

1. 一般消費者への商品の販売やサービスの提供は、消費税転嫁対策特別措置法の対象外となっており、該当の場合は返信の必要はございません。

一般消費者への商品の販売やサービスの提供は、調査の対象外ですので、返信する必要はありません。

あなたの回答内容について、この調査の目的以外に使用することは一切ありません。秘密は厳守しますので安心して回答してください (回答は任意です。消えないボールペンで記載下さい。)

※ 記入例 もご覧ください。

回答用紙記入日 平成 28 年 ● 月 ● 日

A 回答内容の確認に御協力いただける場合は、次欄に必要事項を記入してください (可能な範囲で記入してください)。

2. 回答用紙にご記入いただいた日を記載ください。

フリガナ	コウトリ タロウ
回答された方の氏名	公取 太郎 (屋号は記入不要)
電話番号 (携帯可)	○○○ - ○○○○ - ○○○○ (記入後→「B」へ)

3. 連絡不可の場合は記入不要です。

B あなたの取引先に、法人事業者はいますか。【1又は2のいずれかを○で囲んでください】

1	はい (いる) (→「C」へ)
2	いいえ (いない) (→調査の対象外となりますので返信の必要はありません。)

C あなたが、法人事業者 (商品・サービスの販売・提供先) へ販売・提供する商品・サービスの現在の価格は、どのように決められていますか。【1又は2のいずれかを○で囲んでください】

1	「税込み (内税)」で決められているものがある (→「D」へ)
	「税込み (内税)」の価格の例 100円 (税込)
2	全て「税抜き (外税)」で決められている (→「E」へ)
	「税抜き (外税)」の価格の例 100円 (本体価格) + 8円 (消費税)

D 「C」で「1」に○をされた方にお尋ねします。その「税込み (内税)」で決められている価格は、平成26年4月に消費税率が8%に引き上げられたことに伴い、どのような変化がありましたか。【該当する番号の全てを○で囲んで下さい】 (記入後→「E」へ)

1	価格を据え置かれたものがある
	据え置かれた価格の例 平成26年3月以前 100円 (税込) ⇒ 平成26年4月以後 100円 (税込)
2	価格を下げられたものがある
	下げられた価格の例 平成26年3月以前 105円 (税込) ⇒ 平成26年4月以後 100円 (税込)
3	消費税率引上げ分の一部のみ上がっているものがある
	一部が上がった価格の例 平成26年3月以前 105円 (税込) ⇒ 平成26年4月以後 106円 (税込)
4	全て消費税率引上げ分、上がっている
	上がった価格の例 平成26年3月以前 105円 (税込) ⇒ 平成26年4月以後 108円 (税込)

4. 平成26年4月の消費税率8%への引き上げ (5%から8%)に伴い、「税込み (内税)」で決められた価格がどのような変化をしたのか、それぞれの例を御確認いただき、回答をお願いします。

裏面に続きます ↓

6. 「消費税率引上げ分、上がっている」場合には、例のほかにも、「税込み (内税)」から「税抜き (外税)」に変わり、消費税率引上げ分が適正に上乗せされている場合も該当します。具体的には、以下のような場合です。

平成26年3月以前 105円 (税込)
⇒ 平成26年4月以後 100円 (本体価格) + 8円 (消費税)

5. 「据え置かれた」とは「税込み (内税)」で決められた価格が消費税率引き上げ前後で価格が変わっていない場合のことを指します。

記入例 (裏面)

E 消費税率が8%になった後(平成26年4月以後)の取引に関して、あなたは、法人事業者(商品・サービスの販売・提供先)からいずれかの行為を受けたことがありますか。

[該当する番号の全てを○で囲んで下さい] (記入後→「F」へ)

1	代金の支払い時に、消費税率引上げ分の全部又は一部を上乗せしないとされた。 (同封の記入例やパンフレット【POINT ①「減額」】をご参照ください。)
2	価格の交渉の時に、消費税率引上げ分の全部又は一部を上乗せしないとされた。 (同封の記入例やパンフレット【POINT ②「買いたたき」】をご参照ください。)
3	取引先から、商品を購入するよう又はサービスを利用するよう求められた。 (同封の記入例やパンフレット【POINT ③「商品購入、役務利用、利益提供の要請」】をご参照ください。)
4	本体価格での交渉に応じてもらえなかった。 (同封の記入例やパンフレット【POINT ④「本体価格での交渉の拒否」】をご参照ください。)
5	「1」～「4」に該当する行為は受けたことがない。

7. 例えば、平成26年4月以後に納めた商品について、既に取り決めていた対価の一部を、合理的な理由なく減じて支払われた。

8. 例えば、平成26年3月以前から役務を提供している取引先との契約単価が、平成26年4月以降も消費税率を引き上げる事なく据え置かれている。

F 「E」で「1」～「4」のいずれか又は複数に○をされた方にお尋ねします。あなたが、「E」で回答いただいた行為を法人事業者(商品・サービスの販売・提供先)から受けた時期・具体的内容を記入してください。(記入後→「G」へ)

行為を受けた時期	平成 2● 年 ● 月頃
(法人事業者(商品・サービスの販売・提供先)が行った行為の具体的内容を記入してください。)	
(例) ○○株式会社の△△部長から、消費税率引き上げ分については、支払わないで据え置きにするとされた。	
(例) ○○株式会社に税抜き価格による価格交渉を求めたが、に応じてもらえなかった。	

9. 設問Eで回答いただいた行為について可能な範囲で具体的に記載ください。同封のパンフレット(カラー刷り)の2～3頁も参考にしてください。
また、関連する資料を同封することもできます。

※ 記述に代えて(又は記述に加えて)、依頼文書やメール、交渉の状況等を記載したメモ等のコピー(関係文書)を添付することもできます。

G これまで回答いただいた内容の取引をしている法人事業者(商品・サービスの販売・提供先)の情報等を、可能な範囲でなるべく詳細に記入してください。

行為をした法人事業者の回答者	フリガナ			
	名称	○○株式会社		
	主な事業	(一例:小売業,卸売業,製造業,建設業,運輸業など) 小売業		
	本社所在地	都道府県		市区町村
		番地等	←	
	電話番号	-		
	あなたとの取引窓口	事業所名等	本社営業部 △△部長	
あなたとの取引内容	生鮮食品の納入			

10. 設問EとFで回答いただいた行為をした法人事業者(商品・サービスの販売・提供先)について記載ください。各欄とも、お分かりになる範囲で構いません。
また、関連する資料を同封することもできます。

11. 同じ名称の事業者が多数存在しています。契約書や支払通知書等にありますが名称・住所などを詳細に記入いただくと、こちらが調査を行う際に特定しやすくなります。

※ 記述に代えて(又は記述に加えて)、ホームページを印刷したもの等(名称・所在地が分かるもの)を添付することもできます。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。回答用紙・添付資料は、同封の返信用封筒に封入の上、郵送にて提出してください(切手は不要です)。